



第1学期始業式の話（校長）

新しい学年がスタートしました。今年度の笠原小は、今日の午前中に行われた入学式で、新しく笠原っ子となった1年生、25名を加え、148人でのスタートです。

昨日は6年生の皆さんが入学式の準備をしてくれました。ありがとうございました。おかげで立派な入学式ができました。これからも、学校全体のリーダーとしてみんなのお手本になってください。

5年生の皆さん、そして4年生、3年生、2年生の皆さんも、6年生を引き立てるとともに、自分たちよりも下の学年の皆さんに優しくし、気持ちの良い学校生活を送っていくようにしましょう。

さて、新しい年度をスタートするにあたり、校長先生から皆さんに頑張ってもらいたいこととお話しします。令和4年度のこの笠原小学校全体のためには昨年度と同じ「学び合い 認め合い 挑戦する笠原っ子」です。

このため下、「一人一人が輝く学校」をみんなで作っていきたいと思っています。この「一人一人が輝く学校」とはどのような学校でしょうか？「一人一人」とは、笠原っ子の皆さんだけでなく、先生方や、お家の人、地域の人など、笠原小学校に関わる全ての人たちのことです。では、「輝く」とはどんな様子でしょうか。どんな時に輝いて見えるでしょうか？考えてみてください。たくさんあると思います。

好きなことに生き生きと取り組んでいるとき、友達と一緒に楽しく遊んでいるとき、授業に集中して取り組み、夢中になっているとき、苦手なことに歯を食いしばって挑戦しているとき・・・まだまだたくさんあると思います。

では、そんな輝く姿を示すためには、何が必要でしょうか？目的に向かって頑張る心も必要でしょう。友達と一緒に頑張っていけるように、共に励まし合って、仲良くしていこうとする心も大切ですね。

これから、皆さんのこのような姿をたくさん見せてもらいたいと思います。また、私たち先生方も、皆さんに輝いている姿を示していけるように頑張ります。

まだまだコロナウイルスに気を付けなければならない日が続きますが、明日から、皆さんと元気に挨拶を交わし、楽しい学校生活を送っていくことを期待しています。

